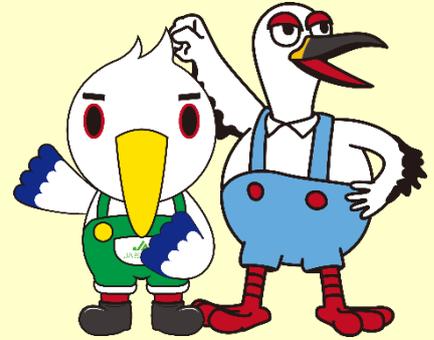


J A ちば東葛 自己改革取組宣言



これまで、これからも、地域とともに
J A ちば東葛は総合事業を展開します

J A ちば東葛は、「**農業者の所得増大**」「**農業生産の拡大**」へのさらなる挑戦、「**地域の活性化**」へのさらなる貢献に取り組みます。このため、協同組合の原点に立ち、組合員の皆さんとの話し合いを深めます。そして「**総合事業だからこそ**」の強みを活かし、地域にとってなくてはならない組織であり続けます。

協同組合とは、組合員の一人ひとりが力をあわせ、みんなの願いをかなえていく組織です。

J A は、農業者が組織する協同組合です。農業者の営農と生活を支えるため、様々な事業を総合的に展開しています。農業者の所得向上や地域農業の振興を目的に、農産物の販売や、信用事業（J A バンク）、共済事業（J A 共済）などの様々な事業を、営農相談やくらしの相談活動を通じて、総合的に結びつけ、地域農業の振興や地域づくりに取り組んでいます。

農業者以外の方も、地域農業の発展や地域づくり、ニッポンの食を応援していただける**地域農業の応援団**として**准組合員**として加入いただいております。

信用事業や共済事業などを含めた総合事業全体の収支のなかで実施しているからこそ、J A の経営基盤が安定し、営農指導員の配置や多額の農業施設投資が可能です。

いわば、農業者と地域農業の応援団で、J A の総合事業を通じて地域の農業とくらし、みんなの願いをかなえる取り組みを支えあっています。

具体的な取り組みは、第4次期中期経営計画をご覧ください。
主な取り組みを次の2点により紹介します。

1. 「農業者の所得増大」 「農業生産の拡大」への さらなる挑戦

- ☆管内消費者や小売店・量販店への直接販売の拡大に取り組みます。
- ☆需要に応じた生産体系の確立・産地形成の支援に取り組みます。
- ☆生産資材の価格低減に取り組みます。
- ☆営農指導・相談機能の強化に取り組みます。

2. 「地域の活性化」への さらなる貢献

- ☆地域や学校教育と連携した食育活動に取り組みます。
- ☆地区運営委員会を中心とした地区別活動の強化に取り組みます。
- ☆「食と農」「地産地消」への取り組み、生産者と消費者の交流事業の展開に取り組みます。



なお、上記の取り組みを含めた指導事業の予算額は64,500千円となっております。総合力を発揮し、営農指導事業に注力し、自己改革へ取り組んでまいります。